

令和4年8月10日発行



西之表市

議会だより

No. 132

▲木陰から覗く能野海水浴場。
打ち寄せる波音が穏やかに響き渡ります。

目次

＊ 令和4年第2回定例会 ＊

P 2 … 定例会注目トピックス 3

- ▶ 一般会計補正予算を全会一致で可決
- ▶ 専決処分10件を承認
- ▶ 議員提案の意見書案2件を可決

P 4 … 委員会審査の報告

P 5 … 一般質問

P11 … 議決結果の一覧

『令和4年第3回定例会』次回の予定

| | | |
|----|-------------|---------|
| 9月 | 2日 | 開会・本会議 |
| | 6日～9日 | 一般質問 |
| | 13日・14日 | 常任委員会 |
| | 15日・16日 | 予算特別委員会 |
| | 20日～22日・26日 | 決算特別委員会 |
| | 27日 | 各委員会 |
| | 28日 | 各特別委員会 |
| | 30日 | 最終本会議 |
| | | |

本年2回目の定例会を

開催しました。

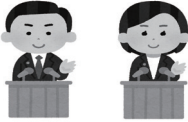
会期は、6月17日から7月1日までの15日間。梅雨明けより遅い閉会となりました。この定例会で、西之表市議会は、専決処分10件を承認、8議案を原案のとおり可決、陳情2件を採択しています。

また、一般質問では議員12名が登壇、最終本会議では、意見書案2件を審議し可決するなど、活発な動きがありました。

4月の新年度スタート後、初となる定例会で、本市議会が何を議決したのか、今号で紹介します。

*各議案の議決結果は11ページに

市民の暮らしを第一に！
慎重審査を重ねました



注目トピック その1

一般会計補正予算を 全会一致で可決

1億5863万6千円を追加する一般会計補正予算（第2号）を、全会一致で可決しました。コロナや物価高騰の影響を受ける中小企業等への支援金、漁業操業者への燃料油の支援金などの予算を計上しています。（4ページに詳細を記載しています。）

また、最終本会議での予算特別委員会審査の報告では、次の2点を要望しました。

①コロナ禍で、市民生活が燃料高騰や物価高の影響を大きく受ける状況にある。この補正予算で計上されている以上に幅広く、市民生活を救済する迅速な対応を求める。

②プレミアム付商品券発行等の

事業は、これまで商品券が高額なために購入しづらいことなどから、市民に不公平感が出ている。今年度の取組には十分な対策を講じることを求める。



注目トピック その2

専決処分10件を承認

国の法律改正等に伴う条例改正4件と、令和3年度補正予算5件、令和4年度一般会計補正予算（第1号）の計10件を、市長による専決処分としたことが報告され、全て承認しました。

令和3年度一般会計補正予算（第11号）では、1億1406万8千円を減額。各種補助金等の支給額が確定されたこと、コロナの影響で実施できなかった行事があったこと等によるものです。この補正により、令和3

年度の一般会計予算の総額は、119億9761万円となりました。

また、令和4年度一般会計補正予算（第1号）では、3217万7千円を追加計上。これは、長期化するコロナ影響と物価高騰に直面する低所得子育て世帯に対し、国からの特例給付金を支給するものです。ひとり親世帯と、その他の世帯ともに、児童一人あたり5万円を支給します。

専決処分とは？

予算や条例などを、市長が議会の議決を経ずに決めること。緊急時で議会を招集する時間がない場合などに行います。



注目トピック その



議員提案の意見書案

2件を可決

最終本会議で、総務文教委員長から「国民の祝日『海の日』の7月20日への固定化を求める意見書」と「ゆたかな学びの実現・教職員定数の改善に係る意見書」が追加議案として提出されました。審議の結果は、2件ともに可決。

これらの意見書は、内閣総理大臣や政府の関係機関へ提出しました。

*提出した意見書は、下記に掲載するQRコードから確認できます。



国民の祝日「海の日」の 7月20日への固定化を求める意見書



| | |
|----------|---|
| 提案したのは？ | 総務文教委員長 |
| なぜ提案したの？ | 海事振興連盟会長から「国民の祝日『海の日』を7月20日に固定化する意見書の提出を求める陳情」が提出され、採択すべきと委員会で決めたため。 |
| どんな内容？ | 現在7月の第3月曜日とされている「海の日」を、7月20日へ固定化することを国に要望。固定化により、国民が海の安全・環境保全について思いを馳せる機会とすることができるため。 |
| 誰に提出？ | 内閣総理大臣 |



ゆたかな学びの実現・教職員定数の改善に係る意見書



| | |
|----------|---|
| 提案したのは？ | 総務文教委員長 |
| なぜ提案したの？ | 鹿児島県教職員組合地区支部 西之表地区協議会議長から「ゆたかな学びの実現・教職員定数改善をはかるための、2023年度政府予算に係る意見書採択の陳情」が提出され、採択すべきと委員会で決めたため。 |
| どんな内容？ | 子どもたちのゆたかな学び・学校の働き方改革の実現のため、以下を国に要望。 <ul style="list-style-type: none">・中学校、高等学校での35人学級の実施・教職員定数改善の推進・加配教員の削減を行わないこと・複式学級の解消・特別支援学級籍の子どもを在籍児童生徒数としてカウントすること |
| 誰に提出？ | 衆議院議長・参議院議長・内閣総理大臣・財務大臣・総務大臣・文部科学大臣 |

委員会

審査

査

の

報

告

議案は、各委員会でも慎重に審査された後、本会議で議決されます。

予算特別委員会

議長を除く全13名の議員で構成

*委員長 長野広美

*副委員長 竹下秀樹

一般会計補正予算

歳入歳出の総額に、それぞれ1億5863万6千円を追加。

この補正により、一般会計予算の総額は、111億4581万3千円となりました。







その他の予算も可決

11ページに記載の「議案第29号」第33号の議決結果をご覧ください。

主な歳入はコレ！

| | |
|-------------------------|--|
| 総務費 国庫補助金 (国庫支出金) | 1億390万8千円計上 コロナ禍における原油価格・物価高騰への対応分として、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金が増額。 |
|-------------------------|--|

主な歳出はコレ！

| | |
|--|--|
| 企画費  | コロナや燃油高騰の影響を受けた交通事業者へ支援金を ▶ 1,000万円を追加計上…種子島地区航路・航空路支援金給付事業 航路・航空路の事業者5社へ、臨時的な措置として支援金を給付 (※ 種子島1市3町から、それぞれの負担割合に応じて給付を行います。) |
| 農業振興費  | 令和5年産のさつまいも栽培に向けた対策経費を補助 ▶ 2,578万8千円を追加計上…さつまいも振興対策事業 排水対策や土層改良の経費の2分の1を助成 (※ 本年度は一部農家でのモデル試行とします。) |
| 水産振興費  | 漁業操業者へ燃料費の支援を実施 ▶ 470万円を追加計上…漁業経営改善支援事業 経費の大部分を占める燃料費が高騰し、その影響を受ける漁業者を支援 |
| 商工振興費  | コロナ禍で物価高騰の影響を受ける中小企業などを救済！支援金の支給を ▶ 3,690万円を追加計上…原油・物価等高騰に係る支援事業 コロナの影響により売上げが落ち込んだ中小企業等へ、支援金を支給 |
| 学校給食費  | 学校給食の食材費へ補助金を支給！安定的に安心・安全な給食の提供を ▶ 603万1千円を追加計上…学校給食食材費支援事業 コロナの影響により高騰した食材費に対して、補助金を支給 |
| 教育振興費 (中学校費)  | コロナによる修学旅行キャンセル時の保護者負担を軽減 ▶ 644万8千円を追加計上…修学旅行キャンセル料金補助事業(中学校) 生徒の感染や濃厚接触時に、保護者が負担する修学旅行のキャンセル料を補助。生徒一人あたり26,000円を上限。 |

市政を問う

一般質問



12名の議員が、

一般質問を行いました。

* 顔写真の下のQRコードから、
動画（Youtube）を視聴できます。

▼質問順と掲載ページはこちら←

| | |
|----|---------------|
| 1 | 下川 和博 議員・P 5 |
| 2 | 遠藤建次郎 議員・P 5 |
| 3 | 河本 幸男 議員・P 6 |
| 4 | 濱島 明人 議員・P 6 |
| 5 | 橋口 好文 議員・P 7 |
| 6 | 竹下 秀樹 議員・P 7 |
| 7 | 渡辺 道大 議員・P 8 |
| 8 | 橋口 美幸 議員・P 8 |
| 9 | 長野 広美 議員・P 9 |
| 10 | 宇野 裕未 議員・P 9 |
| 11 | 田添 辰郎 議員・P 10 |
| 12 | 杉 為昭 議員・P 10 |



下川和博 議員



農業の振興について

【問】 肥料価格の高騰に対する市としての対応は。

【答】 6月に地元選出の国会議員等に対し要望活動を行った。国としても、秋に向けて対策を検討している。国の動向を踏まえて、対応を検討する。

（市長・農林水産課）

【問】 中山間地域総合整備事業西之表創生地区における圃場整備の現在の進捗状況は。

【答】 令和4年度は上西の下之平団地の圃場整備と、国上の大牟礼団地・下西のゴロンゴウチ団地の実施設計を予定している。

（農林水産課）

馬毛島問題について

【問】 馬毛島の施設整備について、市長の賛否が明らかでないため、住民の不安解消や、交付金への期待などについて、防衛省との「協議の場」でもきめ細やかな話し合いができない状態と考える。市長は賛否をいつ判断するのか。

【答】 賛否については、今後の「協議の場」や、環境への影響などを勘案して、しかるべき時に考えを述べる。（市長）



遠藤建次郎 議員



経済対策について

【問】 燃油価格や物価の高騰による市民への影響をどう考える

か。また、低所得者への支援の検討はどうか。

【答】 事業者は経費がかさみ、特に飲食店は、食品価格の高騰に苦慮していると聞く。今定例会では、事業者への支援事業を提案している。（経済観光課）

【答】 ひとり親世帯・低所得者子育て世帯に児童一人あたり5万円、また令和4年度に新たに住民税非課税となった世帯に10万円を、準備が整い次第支給する。（福祉事務所）

わかさ公園の管理について

【問】 遊具も含めた管理状況はどうか。

【答】 トイレ清掃などを週2回実施。遊具は、今年度から専門業者が点検している。破損箇所にはロープを張っているが、今後早急に対応する。（建設課）

馬毛島基地関連について

【問】防衛省との「協議の場」の進捗状況は。

【答】市民の期待と不安解消のため、集中的に一通りの議論ができていとなると考える。（企画課）

【問】交付金への市長の認識は。

【答】再編関連特定市町村等の指定を受けた後に、額の算定が行われる。額や時期は、今後の状況によって決まると考える。また、最終的には、市長・議会・市民の判断に委ねられるところが大いと考ええる。（市長）

▼これも質問しました！

「農業振興について」



河本幸男 議員



農業振興について

【問】子牛価格が下落した上に、ロシアのウクライナ侵攻により穀物不足が生じ、飼料価格が大幅に高騰し、畜産経営を圧迫している。自家飼料等の生産など指導すべきではないか。

また、この秋以降に肥料が高騰すると聞いている。このままでは、畜産経営を廃止したり、農業そのものを廃業する農家も出ることが心配される。市は、この状況をどのように捉え、どう対策をとるのか。

【答】子牛価格は、5月の競りで10万円強の値を下げた。今後とも状況を注視していく。飼料価格の高騰についても、長期になるほど畜産農家にとって厳しい状況になる。自営のため穀物の自家生産などを、今後検討したい。（農林水産課）

【答】肥料価格の高騰について、

国に支援を求める要望活動を行った。国などから、今後支援策が出ると聞いている。市としても、生産農家が意欲を持つて経営を続けられるよう取り組む。（市長）

▼これも質問しました！

「馬毛島について」



濱島明人 議員



地方創生臨時交付金について

【問】南種子町では地方創生臨時交付金を使い、全戸へ商品券を配布。西之表市はどのような活用を考えているか。

【答】プレミアム付き商品券の発行、学校給食の食材費や中小企業等への電気・ガス・燃料費に対する補助など、各種団体・

市民の負担軽減に取り組む。

（企画課）

第1回西之表市未来創造サミットでの市民からの意見要望について

【問】政治団体主催の会に市職員が参加することへの市長の見解は。

【答】個人として参加することは特段問題ない。（市長）

【問】市街地の歩道確保のための電柱地中化や、郊外から車で来る方の利便性の点から、商店街に密接した駐車場整備はできないか。

【答】電柱の地中化は、港町再生基本構想で検討しており、引き続き協議する。駐車場整備は、場所の確保が困難。現状は、既存の市民駐車場の管理を行っている。（経済観光課）

西之表市と防衛省との 「協議の場」について

【問】 基地建設反対の市民団体と政策協定を締結している以上、反対の考え、また同意できない考えは変わらないか。

【答】 同意できない旨を一昨年の秋に発言。その後、新たな局面に至り、防衛省との「協議の場」を設けて、首長としての考えを示すための作業が続けている。しかるべき時に考えを示す。

（市長）

▼ これも質問しました！

「第19回生涯スポーツ大会について」「市民一斉海岸清掃中止について」「馬毛島基地（仮称）建設の関連工事に関する市の見解について」



橋口好文 議員



農業振興について

【問】 農業用生産資材（肥料・飼料・燃油等）の価格高騰により、逼迫した農畜産業経営を強いられるが、市長はどのような対策を講じるのか。

【答】 農業用生産資材の価格高騰により、生産農家や畜産農家の皆さんには、負担が大きくなるという心配やご苦労があると思う。

このため、6月上旬には、農林水産省の官房長や地元選出国會議員にお会いし、地域の窮状を伝え、国において農家の負担軽減に対する支援を要望した。官房長からは、要望内容を承知し、今後取り組んでいきたいとの返事があり、地元選出の国會議員からは、対策を進めていくので安心してほしいとのことであった。今後、国や県の動向を注視しながら、農畜産業の経営

継続に必要な対策について取り組んでいく。（市長）



▼ これも質問しました！

「給食センター運営について」「市営グラウンドの施設更新について」

「都市公園の管理について」「市道榕城線の改良工事について」「馬毛島問題について」



竹下秀樹 議員



物価高騰対策について

【問】 現在の物価上昇がもたらす市民生活及び経済活動への影響を、市はどう認識し、今後どのような支援策を行うのか。

【答】 本市でも、原油価格や物価高騰の影響を受けており、生活費等へのしわ寄せや、事業者

においては経費がかさむ状況にあると認識。

市は、プレミアム付き商品券発行をはじめ、学校給食食材費に対する補助、中小企業等への電気・ガス・燃料費の補助、漁業者への燃油補助等の支援策を考えている。今後も、生活者や事業者への支援に取り組み、市民の負担軽減・地域経済の活性化に努めたい。（企画課）

本市の学齢期における 歯科保健について

【問】 むし歯予防効果が高いとされるフッ化物洗口の学内での実施を提案しているが、その後の検討状況は。

【答】 校長・教頭研修会で意見を求めたり、養護教諭から課題等を聞いた。現在、教職員に対し、熊毛地区歯科医師会と連携し作成したアンケートを実施し

ている。(学校教育課)

▼これも質問しました！

「港町再生構想について」



渡辺道大 議員



馬毛島問題について

【問】環境影響評価準備書について、マゲシカの生態系や種子島上空の飛行等はどうのように考慮されているか。準備書に対する市長の評価を問う。

【答】現在、準備書の内容を精査しているが、種子島上空の飛行問題など、住民の不安払拭に至っていないと考える。(市長)

【問】これまでの防衛省との「協議の場」について、どのような

姿勢で臨んでいるか。

【答】基地が整備されると、防衛施設と無縁であった地域に基地整備される初のケースとなる。安全面への配慮、騒音問題、特に高齢者や障がいのある方への配慮が求められるので、様々な問題の不安解消のため、協議に臨んでいる。(市長)

【問】市は、これまでの利用形態から葉山漁港の浚渫は不要としていたが、一転異存なしと認めた。この浚渫工事は、基地建設の一環と考える。馬毛島周辺で漁をする漁師の生活を守るために、浚渫工事を中止すべきではないか。

【答】漁業への影響を懸念する声は十分承知している。浚渫工事について、漁業活動に十分配慮するよう、防衛省に強く要請している。(市長)

▼これも質問しました！

「高齢者の補聴器購入補助について」「子ども医療費の窓口無料化対象拡大について」



橋口美幸 議員



生活保護制度について

【問】ロシアのウクライナ侵攻以降、円安・物価高騰が暮らしを直撃している。高齢者の年金も減らされ、働く人たちの賃金も上がらない中で、生活保護制度は最後のセーフティネットであるが、その相談から認定までの対応は。また、扶養照会の認識について問う。

【答】相談時に、お互いの話をした上で、就労向け活動していただいている。扶養照会については、相談の段階で、扶養義

務者との関係性を丁寧に聞き取り、その履行ができるものは照会している。(福祉事務所)

馬毛島問題について

【問】防衛省が進める外周道路・葉山漁港の工事への認識は。

【答】葉山漁港の浚渫工事も、アセスの対象とすべき。外周道路も基地整備につながると認識している。(市長)

【問】防衛省との「協議の場」に、どのように対応しているか。

【答】市民の期待に応えられるよう一層努力する。(副市長)

▼これも質問しました！

「旧榕城中学校跡地活用について」「公共交通機関に対する住民要求の受入れについて」「県道75・76号線の改修について」「まちづくり公社への職員派遣について」



長野広美 議員



馬毛島問題について

【問】葉山漁港の浚渫工事について、漁協では、理事会に諮ること等もなく、防衛省に同意書が出された。市長の同意は拙速ではなかったか。また、基地の是非を、市民自らが決めるために、市長からの情報発信が不足しているのではないか。

【答】漁港漁場整備法では、申請によって漁港管理者以外の者が工事できるとしている。漁協組合長から提出された書面であり、組合員への同意の有無は確認していない。情報発信については、課題を整理し、しっかりお知らせしたい。(市長)

農業資材の高騰に向けた取組について

【問】さとうきびバガスなど、地元資源を活用した循環型の肥料作りの仕組みをめざすべき。

【答】危機的状況で、農家の皆さんの苦労などがあると思う。現場で磨き上げた技術などを、行政として活かせるよう検討したい。(市長)

都市計画の進捗状況及び旧榕城中学校跡地利用計画について

【問】廃校以降、未だに庁内の議論の公開がなされず、市民へも方針が示されていないが。

【答】旧榕城中学校跡地は、歴史的・立地的に重要で、議論は煮詰まってきた。今後、都市計画策定の中で示したい。

(市長・企画課)

これも質問しました！

「防災対策強化に向けて」「公共施設のWeb予約について」



宇野裕未 議員



馬毛島問題について

【問】葉山漁港周辺に入会地を持つ遼泊小組合有志から、浚渫工事への同意撤回の申し入れがあった。先代から受け継いできた港を利用してきた「当事者」の声を聞いてほしいという要望は、先日防衛省へ「馬毛島は西之表市の行政区であるから、本市への特段の配慮を求めた」とする市長の主張と同じく、「現場の声を大事に」と訴えている。市長の考えはいかがか。

【答】漁協からの要望書の再提出の事態は、異常ではないかと

感じているが、その後選挙による結果を受けて対応したことを理解していただきたい。(市長)

コロナ禍からの経済の立て直しについて



【問】来年度のヴィラ・ド・ビスポ市との姉妹都市締結30周年に向けて、東京オリンピック前の視察団成果をどのように活かせるか。また、インバウンド受入体制の準備はいかがか。

【答】案内板の多言語化や、観光マップアプリでの案内など準備を進めている。(経済観光課)

【答】ポルトガル大使にお会いした際にもお話した。関連団体と共に、協議をしながら積極的に取り組んでいきたい。(市長)

これも質問しました！

「本市独自の子育て支援の検討について」



田添辰郎 議員



西之表市の経済状況について

【問】高齢者の人口・高齢化率のピークはいつか。

【答】高齢者人口のピークは令和2年度、高齢化率のピークは令和32年度に48%となる見込みである。（高齢者支援課）

馬毛島の自衛隊基地・FCLPについて

【問】馬毛島基地に、市は法的に異議を唱えられるのか。

【答】防衛省は、地元の理解と協力が必要としており、長として意見を述べてきている。

（企画課）

【問】過去に土地購入の取組もあったが、財源面で可能だったのか。

【答】民意が統一されていない状況で、実現が難しかった。

（企画課）

【問】環境アセスの結果で、中止されることがあるのか。

【答】防衛省の計画であり、中止されるかは事業者の判断になる。（市長）

【問】市長は、5年半にわたり判断を留保し、市民にマイナスを与えなかったか。

【答】その時々で、最善の道を模索し対応している。（市長）

【問】1月に出された市民の要望も、自民党市議団の要望も実現が手遅れになる。自衛官宿舎

や工事に伴う事柄を、国・防衛省にお願いすべきではないか。

【答】市民・議会から要望・意見をいただいた。切実な提案もあり、今後の市政運営に非常に役立つと感じている。（市長）

▼これも質問しました！

「緊急搬送ヘリについて」「高速船ジェットfoilについて」



杉為昭 議員



馬毛島問題について

【問】防衛省との「協議の場」の主な目的は、市民の安心安全を目に見える形にすることだが、達成できたことはあるのか。

【答】これまでの協議を振り返り、住民の不安と期待に関する

論点を整理し、防衛省に回答を求めていく。（市長）

【問】「協議の場」に市議会からの代表者を入れる考えはないか。

【答】防衛省と協議し検討する。（市長）

小中学校の不登校児童・生徒について

【問】不登校児童・生徒は何名で、どう対応しているか。

【答】令和2年度は14名、令和3年度は30名であった。対応は、一人一人の状況に応じて、要因を明確化し、具体的な手立てを考えている。（学校教育課）

野良猫、地域猫について

【問】野良猫や地域猫に対する市の認識は。

【答】 ボランティア団体と情報共有し、課題等を検討していく。
(市民生活課)

【問】 市民の生活にも影響が出ているが、どのように考えるか。

【答】 市民の生活がしつかりできると、調査し、対策をとっていききたい。(市長)

種子島近海のサメについて

【問】 漁業者への被害は。

【答】 例年一本釣りやはえ縄漁の被害報告が寄せられている。
(農林水産課)

▼ これも質問しました！

「コロナ感染症及びロシアによるウクライナ侵攻、円安等に伴う西之表市の経済への影響について」「風力発電と馬毛島へのNTT海底ケーブルについて」「今期のさとうきび及びサツマイモについて」

議 決 結 果 の 一 覧

全会一致で議決！

| | | | | | |
|-------|---|--------|-------|--|------|
| 報告 2 | 専決処分の承認を求めることについて（西之表市都市計画税条例の一部を改正する条例） | 承認 | 議案 29 | 令和4年度西之表市国民健康保険特別会計補正予算（第1号） | 原案可決 |
| 報告 4 | 専決処分の承認を求めることについて（西之表市介護保険条例の一部を改正する条例） | 承認 | 議案 30 | 令和4年度西之表市地方卸売市場特別会計補正予算（第1号） | 原案可決 |
| 報告 7 | 専決処分の承認を求めることについて（令和3年度西之表市交通災害共済事業特別会計補正予算（第2号）） | 承認 | 議案 31 | 令和4年度西之表市介護保険特別会計補正予算（第1号） | 原案可決 |
| 報告 10 | 令和3年度西之表市一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について | (報告のみ) | 議案 32 | 令和4年度西之表市後期高齢者医療保険特別会計補正予算（第1号） | 原案可決 |
| 報告 11 | 令和3年度西之表市水道事業会計予算繰越計算書の報告について | | 議案 33 | 令和4年度西之表市水道事業会計補正予算（第1号） | 原案可決 |
| 報告 12 | 専決処分の承認を求めることについて（令和4年度西之表市一般会計補正予算（第1号）） | 承認 | 議案 35 | ゆたかな学びの実現・教職員定数の改善に係る意見書の提出について | 原案可決 |
| 議案 28 | 令和4年度西之表市一般会計補正予算（第2号） | 原案可決 | 陳情 11 | ゆたかな学びの実現・教職員定数改善をはかるための、2023年度政府予算に係る意見書採択の陳情について | 採択 |

賛否が別れた！

○は賛成、●は反対。

※川村孝則議員は、議長職のため表決（賛成、反対の意思表示）権はありません。

議 員 名

議決結果

| | | 長野 | 鮫島 | 橋口 | 渡辺 | 宇野 | 杉 | 河本 | 濱島 | 下川 | 遠藤 | 竹下 | 田添 | 橋口 | 川村 | |
|-------|--|----|----|----|----|----|----|----|----|----|-----|----|----|----|----|------|
| | | 広美 | 市憲 | 美幸 | 道大 | 裕未 | 為昭 | 幸男 | 明人 | 和博 | 建次郎 | 秀樹 | 辰郎 | 好文 | 孝則 | |
| 報告 1 | 専決処分の承認を求めることについて（西之表市税条例等の一部を改正する条例） | ○ | ○ | ● | ● | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | 承認 |
| 報告 3 | 専決処分の承認を求めることについて（西之表市国民健康保険税条例の一部を改正する条例） | ○ | ○ | ● | ● | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | ○ | - | 承認 |
| 報告 5 | 専決処分の承認を求めることについて（令和3年度西之表市一般会計補正予算（第11号）） | ○ | ○ | ○ | ○ | ● | ● | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | 承認 |
| 報告 6 | 専決処分の承認を求めることについて（令和3年度西之表市国民健康保険特別会計補正予算（第5号）） | ○ | ○ | ● | ● | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | 承認 |
| 報告 8 | 専決処分の承認を求めることについて（令和3年度西之表市介護保険特別会計補正予算（第5号）） | ○ | ○ | ● | ● | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | 承認 |
| 報告 9 | 専決処分の承認を求めることについて（令和3年度西之表市後期高齢者医療保険特別会計補正予算（第4号）） | ○ | ○ | ● | ● | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | 承認 |
| 議案 34 | 国民の祝日「海の日」の7月20日への固定化を求める意見書の提出について | ● | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | 原案可決 |
| 陳情 8 | 国民の祝日「海の日」を7月20日に固定化する意見書の提出を求める陳情 | ● | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | 採択 |

表紙の 写真

種子島が誇る能野海水浴場の景色。
穏やかな波音に誘われ、木陰を覗いた
向こう側には、透きとおる夏の風景が
広がっています。

叙勲受章と特別表彰受賞のご報告

永田章 前市議会議長が、
旭日小綬章を受章されました。
旭日は、長きにわたり
地方自治に功労されたこと
によるものです。



▲ 永田前議長（写真中央）
叙勲受章

また、川村孝則議長が、
議員を25年務められ、全国
市議会議長会より特別表彰
を受賞されました。
永田前議長、川村議長へ、
心よりお祝い申し上げます。



▲ 川村議長 特別表彰受賞

議長の会務報告

6月 種子島鉄砲まつり振興会総会
10日 鹿兒島県市町村振興協会
27日 定時評議員会

7月 鹿兒島県市議会議長会定期総会
19日 全国離島振興市町村議会議長会総会
22日 全国市議会議長会地方行政委員会
26日 *他にも、書面開催による会議がありました。

議会を 傍聴しませんか？

市議会の定例会は、3月・6月・
9月・12月の年4回開催されます。
議員14名が、市民の声を市政に
届けるため、審議や一般質問を行
います。本会議場でぜひご覧ください
。（次回の日程は表紙に掲載）

* お詫びと訂正 *

5月10日発行の「議会だより131号」14
ページの編集後記に誤りがありました。
次のとおり訂正し、お詫び致します。
（正）2月24日（誤）2月4日

編集後記

長い夏休み。西之表市の子
どもたちは、浦田海水浴場を
ゴールに1kmを超える遠泳大
会で始まります。30回目を記
念する今年、5・6年生130
人と、伴泳者118人が、逆
風波に負けず全員ゴール。し
おさい留学保護者や応援団の
大きな声援も、子どもたちの
たくましい泳ぎも、大会を大
いに盛り上げてくれました。
そして、美しい夕日が自慢の
能野海水浴場も、3年ぶりに
本格オープンしています。

コロナ感染者数が再び増加
傾向にあつて、市議会も自粛
し予定変更も止む無しです。
しかし、感染対策を常に取り
ながら、子どもたちには夏の
思い出をたくさん作ってもら
いたいと願います。（広美）

発行／西之表市議会
編集／議会報編集委員会
発行責任者：西之表市議会
議長 川村孝則
〒891-3193
鹿兒島県西之表市西之表 7612 番地
E-mail: gikai@city.nishinoomote.lg.jp
TEL 0997-22-1111(内線 351)
FAX 0997-22-0295